

未利用財産の利活用に向けたサウンディング型市場調査 結果概要

令和7年9月24日
矢吹町総務課行財政改革推進室

1. 調査の目的

現在、未利用地となっている以下の町有地（以下「対象地」とします。）につきましては、売却等の利活用を行う方針で検討を進めております。

事業検討の段階で、市場性の有無や民間事業者のアイデアを公募による直接対話（サウンディング）で把握し、今後の方向性を検討していくため、市場調査を実施します。

2. 対象地

①善郷内仮設住宅跡地（矢吹町善郷内 246 番地 5）

登記地積 3,362.96 m²

②旧中央公民館用地（矢吹町曙町 17 番地）

登記地積 3,417.29 m²

3. 調査実績

公募開始	令和7年7月18日（金）
質問書（兼現地見学申込書）の提出期限	令和7年8月1日（金）
現地見学 ※希望者がいる場合のみ実施	令和7年8月6日（水） ※申込が無かったため中止
質問書に対する回答	令和7年8月中旬 ※質問書の提出無し
参加申込書及びヒアリングシートの提出期限	令和7年8月19日（火）
サウンディング（対面）	令和7年8月26日（火）、27日（水）
調査結果の公表	令和7年9月下旬

4. 参加事業者

2者に参加いただきました。なお、参加事業者名は公表しません。

5. サウンディング型市場調査の実施概要

(1) 提案事業の概要

①善郷内仮設住宅跡地 (矢吹町善郷内 246 番地 5)	・ 子育て応援住宅の整備
②旧中央公民館用地 (矢吹町曙町 17 番地)	・ 子育て応援住宅の整備 ・ テナント企業による店舗運営

(2) 提案事業のコンセプト

子育て応援住宅の整備	新婚・青年層をターゲットとした住宅（集合住宅または戸建て）の整備を行い、矢吹町への移住定住を促進する。
テナント企業による店舗運営	矢吹町の中心地かつ駅から徒歩圏内という立地を活用し、車を利用できない高齢者をはじめとする買い物難民の方々も利用しやすい店舗を目指す。

6. 今後の方針

事業者の皆様よりいただいたご意見を参考に、今後の方向性を検討していきます。

※上記は市場調査による結果概要であり、いずれかの提案事業で決定するものではありません。